

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	教授
2.	人数	1 名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1） ＜ 変更の範囲:人事異動、組織改編等により業務の実施場所が変わる場合に機構が定める場所、機構規則に基づきテレワークを行う場合はその場所 ＞
5.	採用予定日	2027 年 5 月 1 日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から 6 月間
8.	職務内容	天体探査などを前提とした宇宙ロボティクスに係わる工学分野の研究業務
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	JAXA 宇宙科学研究所では、これまで、小惑星や月、フォボス等へと、タッチダウンや着陸による天体探査技術の領域を着実に拡げて来ています。獲得した強みを活かして今後も国際的なプレゼンスを高め世界をリードしていくために、探査ミッションを支える技術の研鑽を続けることが必要です。 そのため、宇宙ロボティクス分野における教授 1 名を募集し、採用後は、天体探査技術分野における研究を主導し、また実際の探査ミッション推進を主導することを期待します。 今回募集する教授の職務内容は以下の通りです。 ● 天体探査に係わる宇宙ロボティクスの研究を、研究所内外の研究者とも連携して主導すること ● これらの研究成果も活かしつつ、実際の天体探査ミッション推進においても主導的な役割を果たすこと ● 大学院学生教育への協力を含む宇宙科学分野の人材育成を行うこと さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資す

		る人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また関連企業などと連携し産学共同研究も推進することのできる人材を前提とします。 このような業務に鑑み、今回募集する教授は、少なくとも次の条件を満たすものとしします。 - 天体への着陸機構や天体表面での移動機構などの「メカニクス」、これらの機構と一体となりこれを意のままに制御するための「メカトロニクス」、これらの機構がその能力・性能を十分に発揮するために必要となる、機構と天体表面の間に生じる相互作用すなわち「テラメカニクス」、これらの総体として顕現する「着陸ダイナミクス」のうち、少なくとも1つの分野について、できればより多くの分野について、国内外で高く評価された実績を有すること。 - 宇宙ロボティクスを主題とする宇宙機、ないしは探査機の搭載ペイロードあるいはサブシステムについて、その開発に主体的に係わり、結果としてミッション推進に貢献した実績を有すること。 - 宇宙科学プロジェクト遂行に必要な活動に、宇宙ロボティクスに関する知見・経験をベースとしつつも時にはその専門分野を越えて、積極的に貢献する姿勢および能力を有すること。 - 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること 専門分野にとらわれず分野・組織を横断した協力関係を築き、挑戦的な宇宙科学プロジェクトを推進する意欲のある研究者を歓迎します。 〈変更の範囲：機構が定める業務の範囲〉
10.	待遇	(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。 (2) 勤務時間 - 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 - 勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、1日の労働時間が6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は1時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1日のみなし勤務時間を7時間45分とする。 - 業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。

		(3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等 (4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等 (5) 定年 65 歳定年制 (6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。 (7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。（FY2026 実績 教授 80 万円、准教授 80 万円、助教 40 万円）
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	(1) 履歴書 (2) 研究歴およびその概要 (3) 論文リスト（DOI を記載のこと） (4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること） (5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む） (6) セクハラ・性暴力等を含む過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分等にかかる申告（様式任意、(1)への記載でも可。該当の有無及び該当有の場合はその内容） (7) 本人について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス） 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）
14.	提出方法	【アップロード先】 https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1789713689 ・提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・提出書類(2)～(6)は一つの PDF にまとめること。 (8)・郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	2026 年 12 月 9 日正午（日本時間） 必着

		※Web 入力および全ての必要書類提出についての締切です。
16.	選考方法	選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。 ※https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html
17.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系研究主幹 坂井真一郎 教授 Email: sakai.shin-ichiro [at]jaxa.jp ただし、「15. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・外為法に基づく安全保障輸出管理の適正な実施のため、特定類型に関する申告書の提出が必要です。 申告内容に応じ、適正な業務遂行のために必要な兼業範囲の調整等の対応をとることがあります。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、そちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 ※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html